

## 特別史跡齋尾廃寺跡発掘調査現地説明会について

社会教育課

### 1 史跡の概要

特別史跡齋尾廃寺跡は白鳳期創建の寺院跡で金堂跡、塔跡、講堂跡の礎石列が良好に残っており、主要伽藍地(3,455 m<sup>2</sup>)は昭和27年3月29日に山陰地方唯一の特別史跡に指定された。

現在は、その後発掘調査により確認した齋尾廃寺を溝で区画した東西約160m、南北約250mの寺院地についても古代寺院の全容を窺い知ることができる貴重な遺跡として、追加指定、公有地化に取り組んでいる。

### 2 発掘調査の概要

#### (1) 調査目的

今回の調査は、これまでに実施した調査成果をまとめた総括調査報告書を作成するため、また、今後の史跡整備に必要な情報を得るために、昭和61年度～平成元年度に確認された遺構の現況を確認するための再調査。

なお、再調査は令和5年度にかけて行う予定。

#### (2) 調査期間 令和3年9月27日～12月17日(予定)

#### (3) 調査面積 225.9 m<sup>2</sup>(8箇所)

### 3 現地説明会

#### (1) 日時 令和3年12月12日(日) 午前10時30分～午前11時30分

受付 午前10時00分～

※少雨決行。雨天時は白鳳館内にて再調査の成果について解説を行う。

#### (2) 場所 晴天時：「特別史跡齋尾廃寺跡」現地 雨天時：白鳳館

#### (3) 駐車場 伊勢崎地区コミュニティ施設 白鳳館

### 4 今後のスケジュール(予定)

- ・令和3年度末 令和2年度追加指定地の公有地化
- ・令和4年度～5年度 発掘再調査、出土遺物調査
- ・令和6年度以降 総括報告書作成